

「二里小学校コミュニティ・スクール」の取組について

令和6年2月

コミュニティ・スクールとして、「地域とともに」ある学校を目指し、地域の協力を得ながら様々なことを学習しています。以下、学校だよりで紹介した学習等の様子です。

安全な登校を心掛けるよう、班別登校を実施しています
本校では、各学期の初めなどに、登校班による班別登校を実施しています。今回は、入学したばかりの1年生に、自分の通学路を覚えてもらい安全に登校できるようにすること、そして、約束の時間に集合するなどの集団行動を経験することをねらいとしています。二里町は、車の通行量が多い地域ですので、事故や事件に遭わないよう十分に注意させたいと思います。



おはなししゃぼん玉、楽しんでいます

読み語りボランティア「おはなししゃぼん玉」の皆様、月に2回、本を読んでいただいています。毎回、子供たちが喜びそうな本を選んでいただき、情感豊かに読み語りしていただきますので、子供たちは本の世界に引き込まれ、楽しい時間を過ごしています。



授業参観、地区懇談会へのご参加、ありがとうございました。

6月16日の授業参観、地区懇談会では、お忙しい中に来校していただき、ありがとうございました。お子さんの様子はいかがだったでしょうか。お子さんが普段学校でどのような勉強をどのような様子で受けているのか気になっておられると思いますので、よい機会になったと思います。また、各地区や通学路での危険個所についても、親子で確認していただくことができ、事故防止の一助になればと考えているところです。区長様、見守り隊の皆様のご参加もありがとうございました。ところで、本校の授業参観は、特定の日時を指定して実施していますが、参観の機会を増やし、より多くの保護者、地域の方に学校の様子を見ていただくことを目的として、1週間の期間の午前中に自由に参観できる「オープンスクール」の試みを行うこととしました。詳しくは、別途お知らせしますので、是非、ご来校ください。



すみやまの棚田で田植えをしました

今年も5年生の恒例行事となっている、すみやまの棚田での田植え体験を行わせていただきました。当日は、天気にも恵まれ、豊かな自然の中で、田んぼの土の感触を楽しみながら、苗を植えていきました。初めて体験する子も多く、うまく歩けなかったり、蛙から逃げたりと悪戦苦闘している様子でしたが、保存会の木寺さん他、地元の方にも教えていただきながら、何とか最後まで植えることができました。貴重な体験をさせていただき、故郷の自然や人、ものづくりについて、しっかりと感じる事ができる時間になりました。このことをきっかけとして、自分たちなりの課題を話し合ってみてほしいと思います。あじさいの花もとてもきれいでしたよ。



租税教室(6年生)がありました

伊万里有田優良法人会の池永様に、租税教室を行っていただきました。まず、自分が知っている「税」を聞かれ、児童は「消費税」「自動車税」「酒税」などを答えていました。現在、日本には、50種類ほどの税があるのだそうです。

その後、DVDを視聴し、税金が無いとどんなことが起き、どんな世の中になるのかを教えていただきました。納めなくてよければ、それがいいですが、もし税金がなければ、あらゆることを自分が責任をもって行う必要があります。かえって暮らしにくくなってしまいます。暮らしやすい世の中にするために、皆で出し合うのが税金であることをしっかり学ぶことができていました。



1年生が町探検に出かけました

1年生は生活科の学習で、自分たちの住む町の様子を調べるために、町探検に出かけています。先日は、中里地区の金武駅と金武神社の見学を行いました。1年生にとっては、町内といえども初めて訪れる子も多いようで、目的地までの道のりも楽しそうに歩いていました。

二里小学校は学校の周辺に様々な施設やお店、文化財なども多く大変勉強になります。金武神社は、音楽と知恵の神様でもあるそうです。



福祉体験 & ブラインドサッカー

4年生では、総合的な学習の一つとして「福祉」について学んでおり、9月12日に社会福祉協議会からの支援を受けて車いすとアイマスクを付けてのブラインドウォークの体験活動を行いました。ペアを組んだ友達と役割交代をしながら、実際に両方の立場を体験することで、より深い理解をすることができたと思います。また、22日には日本ブラインドサッカー協会から講師として来ていただき、視覚障がい者の方のスポーツである「ブラインドサッカー」の体験教室を開いていただきました。障がいのある方がいろいろと工夫された方法でサッカーを楽しんでいらっしゃる姿がとても印象的でした。授業のまとめでは、障がいのあるなしに関わらず、皆が気持ちよく生活するためには、コミュニケーションと思いやりの心が何より大切であると熱く語っていただきました。子供たちの心にもしっかりと届いたと思います。



段差も慎重に上げ下げしました



音を頼りに蹴る方向を定めます

棚田で稲刈り体験

5年生は、6月に田植えをしたすみやまの棚田で、稲刈り体験をさせていただきました。子供たちは、黄金色に実った稲を一株一株丁寧に刈り取っていきました。現在、多くはコンバインで刈り取られますので、自分の手で鋸鎌を使って刈り取ることは貴重な体験です。刈り取った後は、稲架(はさ)掛けまで行いました。

できれば、田植え後の除草や水の管理など、途中の大変な作業についても体験してもらいたいのですが、おいしい空気を吸いながら、地元の方と触れ合っ
て一緒に作業ができることが何よりの収穫であり、充実した時間となりました。ご指導いただいたすみやまの皆様、本当にありがとうございました。



5年生 グリーンツーリズム

5年生は、10月17日、伊万里市観光協会が実施されているグリーンツーリズムの体験プログラムに参加しました。今回は、タペストリー作りやピザ焼き、鶏飯、山菜おこわ、みそだれ作りに草木染め、野外の木登りやシ
ーカヤックなど、自分の興味ある活動を選らんで、市内



講師の皆さんとの顔合わせ

8箇所に分かれて参加しました。受け入れてくださる講師の先生方は、地元の特色やご自身の得意な分野を生かし、魅力ある体験活動を提供されています。

講師の皆さんを「お父さん、お母さん」と呼びながら、普段できない魅力ある活動を、時間いっぱい思い切り楽しむことができました。素敵な時間をありがとうございました。



薪をくべてご飯を炊きます



木登りに挑戦



カプトガニ産卵海岸にて

校区内のお店訪問

2年生が、町の様子を調べる勉強で、校区内にあるお店等を訪問し、工夫されていることや苦労されていることなどをインタビューしてきました。どのお店も丁寧にご対応いただき、ありがとうございました。まとめは、日曜参観日に発表する計画になっています。



藤山雷太翁肖像画の披露式を行いました

藤山雷太翁と言えは、皆様ご存知のとおり、大里出身の実業家、国会議員であり、一代で日本を代表する財閥を築いた郷土の偉人です。この度、大里区の皆様のご厚意により、藤山雷太翁の肖像画を寄贈いただくこととなり、そのお披露目の式を執り行ったところです。当日は、市教育長様、大里区長様、そして藤山家の親族代表の原田様他ご出席の下、肖像画の披露を行い、雷太翁の経歴や活躍等について、大里区の力武様に詳しくお話していただきました。上級生の中には、名前を聞いたことがある子はいたようですが、どのような人物であったのかについては初めて聞く子が多いようで、熱心に耳を傾けていました。子供たちには、雷太翁のように大きな志を持ち、それをやり遂げようとする強い信念を持って欲しいと話したところです。また、この肖像画は、日本を代表する熊岡画伯が描かれており、芸術的価値も高いとのこと市文化財としての指定も受けています。学校の会議室に展示していますので、地域の皆様、是非、ご来校いただき、ご覧ください。



田代大里区長様のあいさつ



力武様 雷太翁に関する講話

育友会バザー大盛況

12月3日は日曜参観と育友会バザーを開催しました。多くの保護者、地域の皆様に来校いただき、学校の様子をご覧いただくとともにバザーに協力していただきました。昨年までの品物に加え、本年度はお昼ご飯を兼ねたお弁当類の注文も受けており、多くの方に利用していただきました。ありがとうございました。私も、お弁当やふたさとよもぎ餅をおいしくいただきました。計画から、品物の注文と準備、販売のお世話などをさせていただきました育友会本部役員様、学級役員の皆様に改めて感謝申し上げます。お陰様でたくさんの方の収益金が出ていますので、子供たちにしっかりと還元したいと思います。



体育館 物品バザー



1階ホールも賑わっていました

先日は、年末の恒例となっている老人クラブの皆様による門松づくりも行っていました。感謝申し上げます。

保護者、地域の皆様方、よいお年をお迎えください。



おじゃましました

3年生が総合的な学習の時間の勉強で、町内の探検に出かけました。誰でも、知っているようで知らないのが、身近な地元のことで、改めて調べてみると意外な発見があるものです。学校前の駐在所を訪ねた班は、普段のお仕事について説明していただいた他、パトカーの助手席に乗せていただき、普通の車にはついていない特別な装置なども見せていただきました。その他、子供たちの希望によって、町内のあちこちの施設やお店を訪問し、インタビューさせていただいています。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。調べたことや考えたことをしっかりとめて、町についての理解と愛着を深めてくれることを願っています。



サイレン、スピーカーも付いています

カブトガニ幼生の飼育に取り組みます

5年生の総合的な学習の時間の中で、伊万里湾に生息し「生きた化石」と呼ばれているカブトガニの幼生の飼育に取り組むことになりました。先月、牧島公民館での幼生の引き渡し会に参加し、伊万里高校理化・生物部の生徒さんから幼生を分けられました。顧問の先生に、成長の仕方や飼育について説明を受けて来ましたので、しっかり育ててほしいです。



幼生をレンズ越しに観察する児童

老人クラブの皆様と一緒に、むかし遊びを楽しみました

コロナ禍で控えられていた様々な行事が元通りに行われるようになってきていますが、学校でも地域の皆さんとの交流活動などを再び行えるようになってきました。昨日は、1年生が町老人クラブの皆様に来校いただき、むかし遊びを教えてくださいながら、交流を楽しみました。羽子板と竹とんぼ、独楽回し、そしてけん玉の4つの遊びを行いました。初めはうまくいきませんが、老人クラブの方にやさしく教えてくださいながら、少しずつコツを掴んで遊びを楽しむことができていました。独楽回しでは、苦戦している場面も見られましたが…。普段することはめったにない遊びですが、地域の方と一緒にできたことで、子供たちはとても楽しそうで、あっという間の時間でした。またお願いします。



一輪車広場で羽子板、竹とんぼ



紐の巻き方を教えてもらっています

「こども110番の家」の皆様へ

ご協力に感謝します。ありがとうございます。

こども110番の家の皆様には、子供たちの駆け込み場所として、また、登下校中の見守り等でいつも、大変お世話になっています。近くの大人の方が見守ってくださっている地域であることが伝わるだけでも、犯罪の抑止の大きな力になります。不審者に声を掛けられるなどという大きなトラブルに巻き込まれることなく、無事に過ごせていることは、皆様のご協力のお陰であり、改めてお礼申し上げます。今後とも、子供たちのことをよろしく願います。

今後の課題

- ・ 久しぶりに1年生の生活科の昔遊びで老人クラブの方と交流を行ったが、子供たちは大変喜び、楽しそうに活動していた。時間の設定、人材の確保、事前の打合せ等でお互いに負担となる面はあると思うが、是非、継続していけるようにしたい。
- ・ 各学年一つは、地域の方との交流を含めた学習や活動ができるよう、工夫していきたい。新しい取組を作るという発想ではなく、現在行っている取組の工夫・改善でできる方法を考えていきたい。